

第 17 回 役員 会 議 事 要 旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成20年12月25日（木）14時30分～	学長室	総務・財務担当理事	常勤監事 非常勤監事

1. 議 題

(1) 香川大学の新たな教育研究体制について

学長から、議題資料1に基づき、文部科学省との協議を踏まえ、将来計画検討ワーキンググループ等において更に検討を重ね、各学部開設準備室を設置したこと及びその検討状況について説明があった。

意見交換の結果、教育改革の基本方針を再確認し、今後、部局長等会議、経営協議会で意見を聴くこととした。

(2) 女子寮の移設について

教育担当理事から、議題資料2に基づき、11月27日開催の役員会での意見を踏まえ更に検討した香川大学女子寮整備計画案について説明があった。

審議の結果、女子寮を定期借地権方式で整備する方向で、戸数、間取り等詳細については、引き続き検討することとした。

(3) 中期計画の変更認可申請について

連携・評価担当理事から、議題資料3に基づき、緊急医師確保対策の一環として平成21年度より医学部医学科の入学定員を増員することに伴い、学生の収容定員を変更することについて説明があり、審議の結果、原案を了承した。

2. 報告事項

(1) 平成21年度予算案及び平成20年度補正予算案の内示概要について

学長から、報告資料1-1及び1-2に基づき、12月2日及び24日付けで文部科学省から内示があった平成21年度本学運営費交付金等予定額及び国立大学法人予算の概要並びに施設整備費補助金等に係る平成21年度実施予定事業の概要について報告があった。

引き続き、学長から、報告資料1-3に基づき、平成20年度第2次補正予算に係る本学実施予定事業について報告があった。

(2) 法科大学院に関する文部科学省ヒアリングについて

学長から、12月19日に文部科学省において法科大学院の在り方についてヒアリングを受けた旨説明があり、引き続き、総務グループリーダーから、報告資料2に基づき、ヒアリング結果の詳細について報告があった。

最後に、労務担当理事から、連合法務研究科長が公表した現況説明文についての経緯説明があった。

(3) 平成21年度教員免許状更新講習の講座開設計画について

教育担当理事から、報告資料3-1及び3-2に基づき、教員免許更新講習実施部会及び教職教育委員会において、今年度実施した試行講習を参考に、平成21年度教員免許状更新講習講座開設計画及び同講習に係る収支計算表を作成した旨報告があった。

また、意見交換の結果、学長から、受講料収入の範囲内で実施できるよう各支出経費を見直す等、計画の変更要請があった。

(4) 平成21年度香川大学研究推進資金による研究及び各公募要領について

学術担当理事から、報告資料4に基づき、12月16日開催の研究企画センター会議において平成21年度香川大学研究推進資金による研究及び各公募要領を作成した旨報告があり、前年度からの変更点を中心に説明があった。

また、意見交換の結果、学長から、研究成果の報告・公表方法等について整理するよう要請があった。

(5) 海外の大学との学術交流協定の締結の変更について

学術担当理事から、報告資料5に基づき、9月24日開催の役員会において、7機関間での国際メカトロニクス研究教育機構に関する協定締結の承認を得ていたところであるが、1機関の都合により6機関間での協定締結へと変更した旨報告があった。

(6) 海外の大学との部局間学術交流協定等の締結について

学術担当理事から、報告資料6-1～6-3に基づき、学術国際交流を推進するため、トレド大学(アメリカ合衆国)、コロラド州立大学(アメリカ合衆国)、国立高等精密機械工学院(フランス)と、それぞれ部局間協定等を締結することについて、12月5日開催の留学生センター会議及び学術国際交流委員会において承認した旨報告があった。

(7) インターナショナル・オフィス(仮称)の設置について

学術担当理事から、報告資料7に基づき、6月26日開催の役員会での意見を踏まえ、ワーキンググループを設置し更に検討してきたインターナショナル・オフィス(仮称)の在り方等について報告があり、意見交換の結果、役員から、組織体制の見直し、機能の明確化等が必要との意見があった。

(8) 監事の監査報告について

常勤監事から、報告資料8に基づき、監査計画により11月に実施した監査結果について報告があった。

3. その他

(1) 会計検査院平成19年度決算検査報告説明会について

学長から、資料に基づき、12月18日に会計検査院において開催された標記説明会について報告があり、不正行為の防止等、予算の適正執行の周知徹底を確認した。

閉会 17時35分